「誠実で、キラリと光る、
ナンバーワン＆オンリーワン」
の東鉄工業を目指して

（当社本社より新宿方面を臨む）

2010年9月

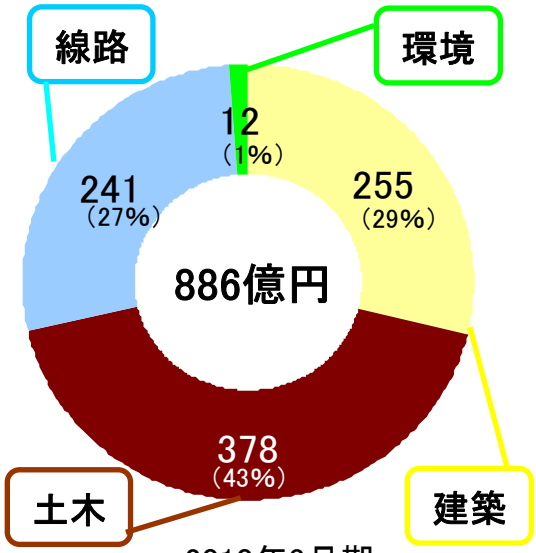
東鉄工業株式会社

（東証1部：1835）

（1）会社概要（平成22年3月31日現在）

鉄道関連工事の専門技術をコアコンピタンスとする総合建設業

会社名	東鉄工業株式会社（TOTETSU KOGYO CO.,LTD）
本社所在地	東京都新宿区信濃町34番地　JR信濃町ビル4階
資本金	28億1,000万円
代表者	代表取締役社長　小倉雅彦（おぐらまさひこ）
従業員数	1,606人（連結）
連結子会社	東鉄機工株式会社・東鉄メンテナンス工事株式会社 東鉄創建株式会社
売買単位	1,000株
筆頭株主	東日本旅客鉄道株式会社（10．3%）



2010年3月期
事業別売上高（連結）
（単位：億円）

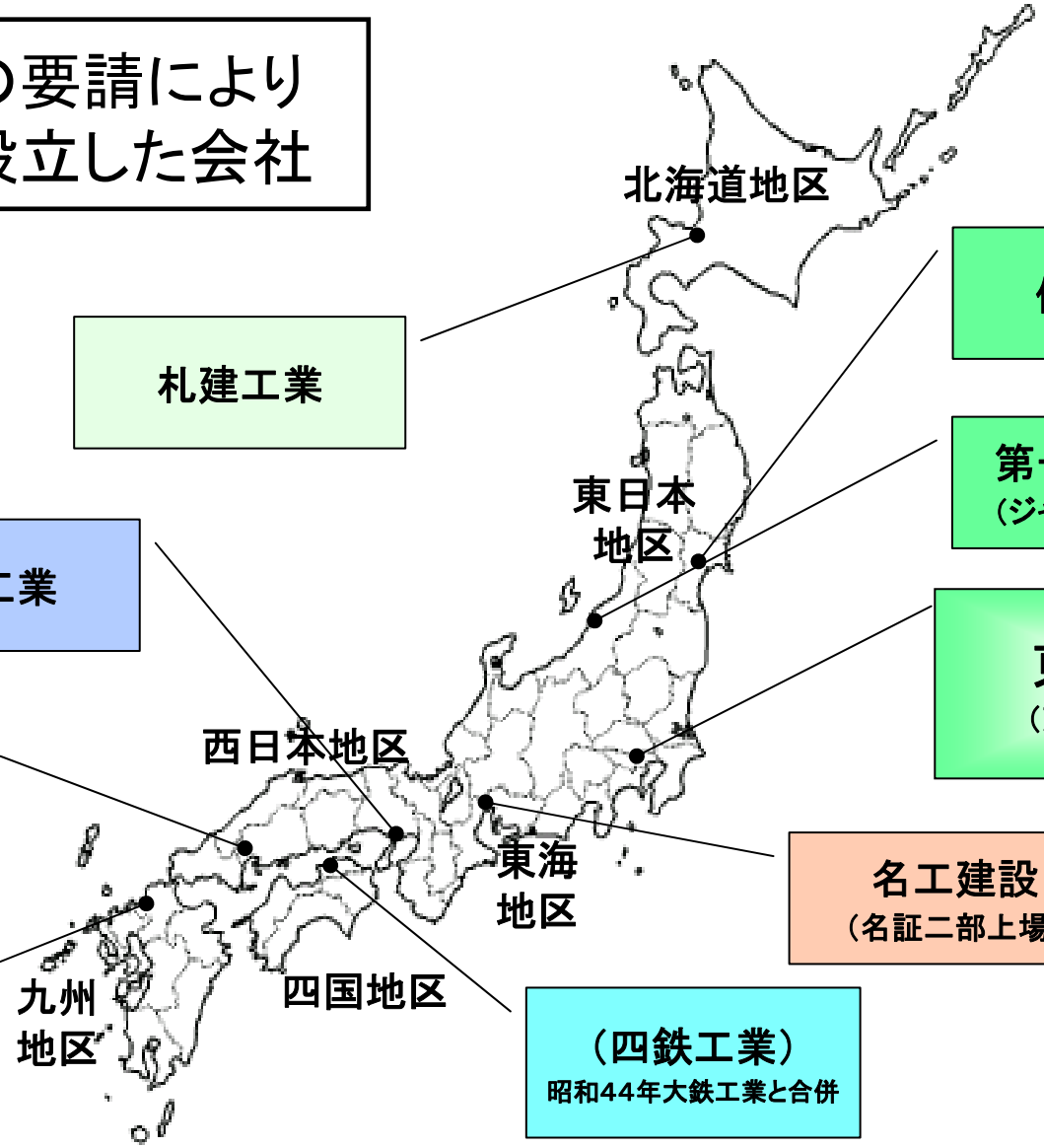
(2)沿革

設立以来67年の歴史

年	月	沿　革
昭和18年	7月	「東京鐵道工業株式会社」設立 〔鉄道の保持・強化を目的に、当時の鉄道省の要請により、関東地方の建設業者が企業合同し、国策会社「東京鐵道工業株式会社」として、丸の内1丁目1番地に設立〕
昭和27年	7月	商号を「東鉄工業株式会社」に変更
昭和37年	11月	株式を東京証券取引所市場第二部に上場
昭和47年	10月	株式を東京証券取引所市場第一部に上場
平成21年	4月	3ヶ年中期経営計画（平成21年4月～平成24年3月）を新たにスタート

(3)保線を支える主な企業

鉄道省(当時)の要請により
設立した会社



札建工業

仙建工業

第一建設工業
(ジャスダック上場)

大鉄工業

東鉄工業
(東証一部上場)

広成建設

名工建設
(名証二部上場)

九鉄工業

(四鉄工業)
昭和44年大鉄工業と合併

(5)経営理念・事業ビジョン

経営理念

～安全はすべてに優先する～

当社は、鉄道専門技術の特性を活かした総合建設業として、
安全で快適な交通ネットワークと社会基盤の創造に貢献いたします。

事業ビジョン

・鉄道関連工事のリーディングカンパニーとして、

・その高い専門的技術力と、安定した受注の強みを活かし、

・線路・土木・建築・環境各事業のバランスの取れた事業構造のもと、

・専門プロ集団として、建設業界に独自の地歩を確保してまいります。

(1)各事業の特徴

「鉄道」を軸に、相互に補完しあう4つの事業部門

鉄道線路メンテナンスシェアNo.1

大型保線機械保有台数No.1

線路事業

「東鉄ECO$_2$(エコツー)プロジェクト」を強力推進

他部門とのシナジーを活かした事業展開

土木事業

東鉄工業の強み

鉄道関連工事の
リーディングカンパニー

高い専門的
技術力

安定した
受注

環境事業

鉄道土木関連特殊工法

耐震補強の実績が豊富

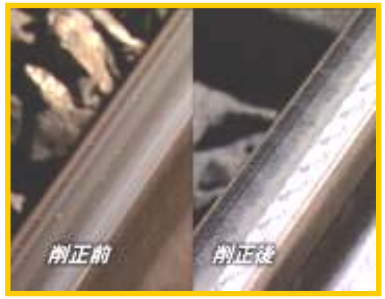
建築事業

鉄道近接建物に強み

駅関連施設施工多数

(2)線路事業

① 施工例



レール削正車(在来線用)

マルチプルタイタンパー

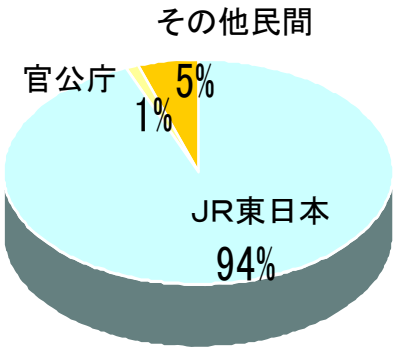
東北新幹線八戸・新青森間軌道工事

中央線三鷹・立川間連続立体交差化工事

(2)線路事業

② 線路ﾒﾝﾃﾅﾝｽ工事＆高性能な大型保線機械の稼働力において、質・量ともに我国ナンバーワン

事業内容	・線路メンテナンス・機械保線工事（新幹線・在来線） ・軌道新設工事（新幹線・地下鉄・民間鉄道等） ・海外技術支援　等々
特徴	・安全で品質の高い線路メンテナンスの施工 ・JR東日本管内最大の鉄道線路メンテナンス会社 ・高性能な大型保線機械の稼働力で我国№1 ・首都圏ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ・整備新幹線工事の施工実績豊富



顧客別売上高構成比
（10/3期）

(3)土木事業

① 施工例

可動式ホーム柵設置工事(目黒駅)

橋りょう改良工事(利根川橋りょう)

東北新幹線トンネル耐震対策工事

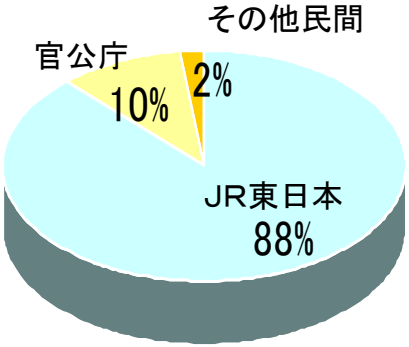
立体交差工事(子安陸橋)

降雨防災工事(NEXルート防災)

(3)土木事業

② 鉄道土木工事、耐震補強等に強み

事業内容	・鉄道土木工事 ・道路敷設、河川改良、トンネル掘削工事　等々
特徴	・首都圏を中心とした鉄道メンテナンス工事の施工 ・防災・耐震補強・立体交差工事等の高い施工技術力 ・整備新幹線工事の施工実績豊富



顧客別売上高構成比
（10/3期）

(4)建築事業

① 施工例

東京駅東海道線ホーム上家太陽光パネル新設工事

大井町駅ビルリニューアル

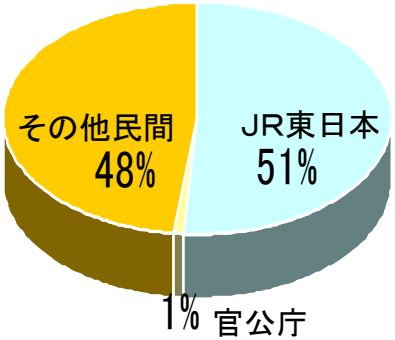
JR東日本東京資源循環センター

ライオンズ東中野新築工事

(4)建築事業

②得意とする駅関連・住宅(マンション)部門を足場に、リニューアル・非住宅市場へ拡大

事業内容	・新築工事(マンション・オフィスビル・店舗・工場　等) ・駅関連施設工事(駅ビル・駅舎・バリアフリー　等) ・リニューアル・耐震補強工事(マンション・駅ビル　等) ・環境関連工事(アスベスト除去・ 屋上外壁緑化　等)
特徴	**・駅関連、営業線近接工事に強い** **・リニューアル／環境関連工事の受注拡大** **・「一気通貫戦略」「川上⇒川下戦略」** **・「ワンストップショッピング戦略」**



顧客別売上高構成比
(10/3期)

(5)環境事業

①施工例

ドライアイスブラストによるアスベスト除去

埼玉県戸田市立新曽北小学校
アスベスト除去及び耐震補強工事

食品製造メーカー排水処理施設

苔栽培圃場(千葉県香取市)

東京モノレール昭和島基地内施設区棟屋根緑化工事

(5)環境事業

② 地球環境改善に貢献する事業部門として第4の柱に育成中

事業内容	・アスベスト除去 ・屋上外壁緑化 ・省エネビジネス ・水処理施設の改良 ・その他(砕石リサイクル・LRT試験　等)
特徴	・「東鉄ECO$_2$(エコツー)プロジェクト」 ・アスベスト除去工法(安全・確実・工期短縮) ・コケの自社生産・工法開発による緑化事業 ・空調設備等の大幅な節電・CO$_2$削減 ・ろ過膜を使用した再生水製造システム

次世代型路面電車「LRT」

2. 事業内容

「ワンストップショッピング戦略」

耐震補強

建物断熱

リフォーム・リニューアル

アスベスト除去

屋上・外壁緑化

省エネ対策

水処理施設改良

「一気通貫戦略」

「川上⇒川下戦略」

診　断

提　案

設　計

施　工

メンテナンス

『環境への取組み』

東鉄工業駒込ビル「エコビル」化

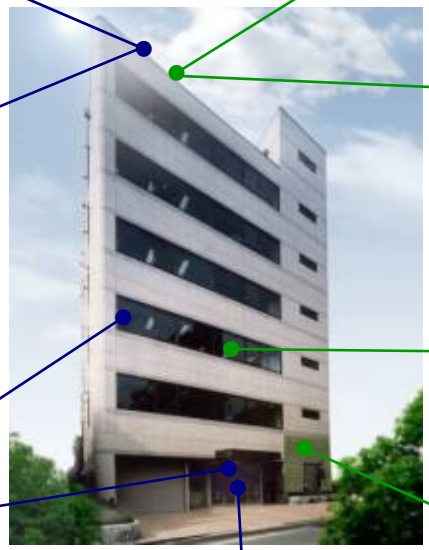
空調：アドコン

空調：ガスヒートポンプ

照明：超省エネ蛍光管

一般蛍光灯

LED蛍光灯



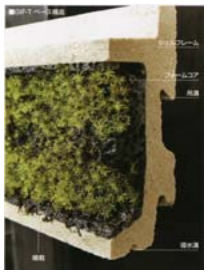
エントランス：見える化

屋上：コケ緑化

屋上：太陽光発電

窓：遮熱フィルム

壁面緑化：GIF―T



(1)10/3期 決算概要(連結)

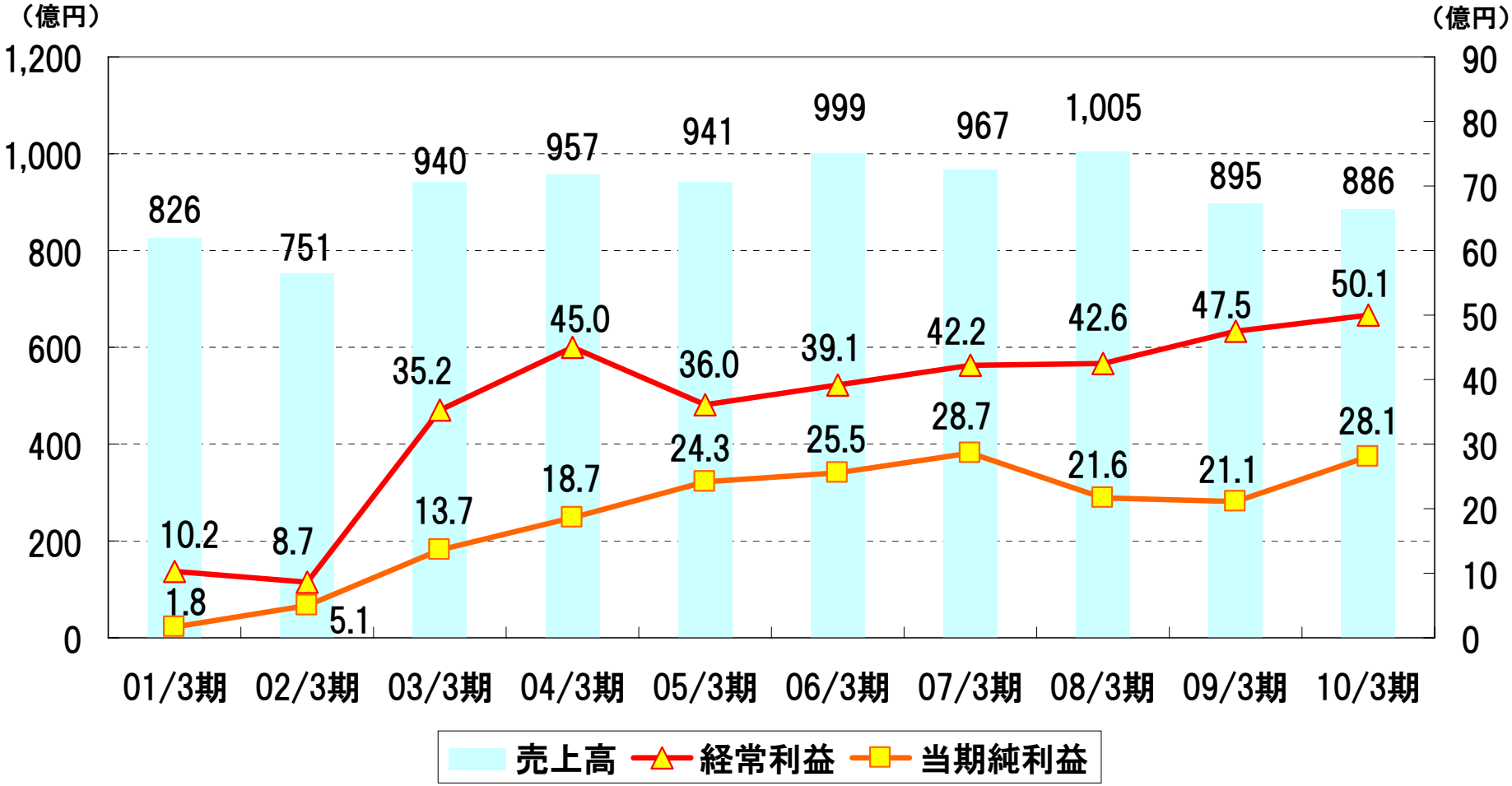
売上高は微減となるも、受注高は増加
各利益共に増益、かつ過去最高水準を達成

(百万円)

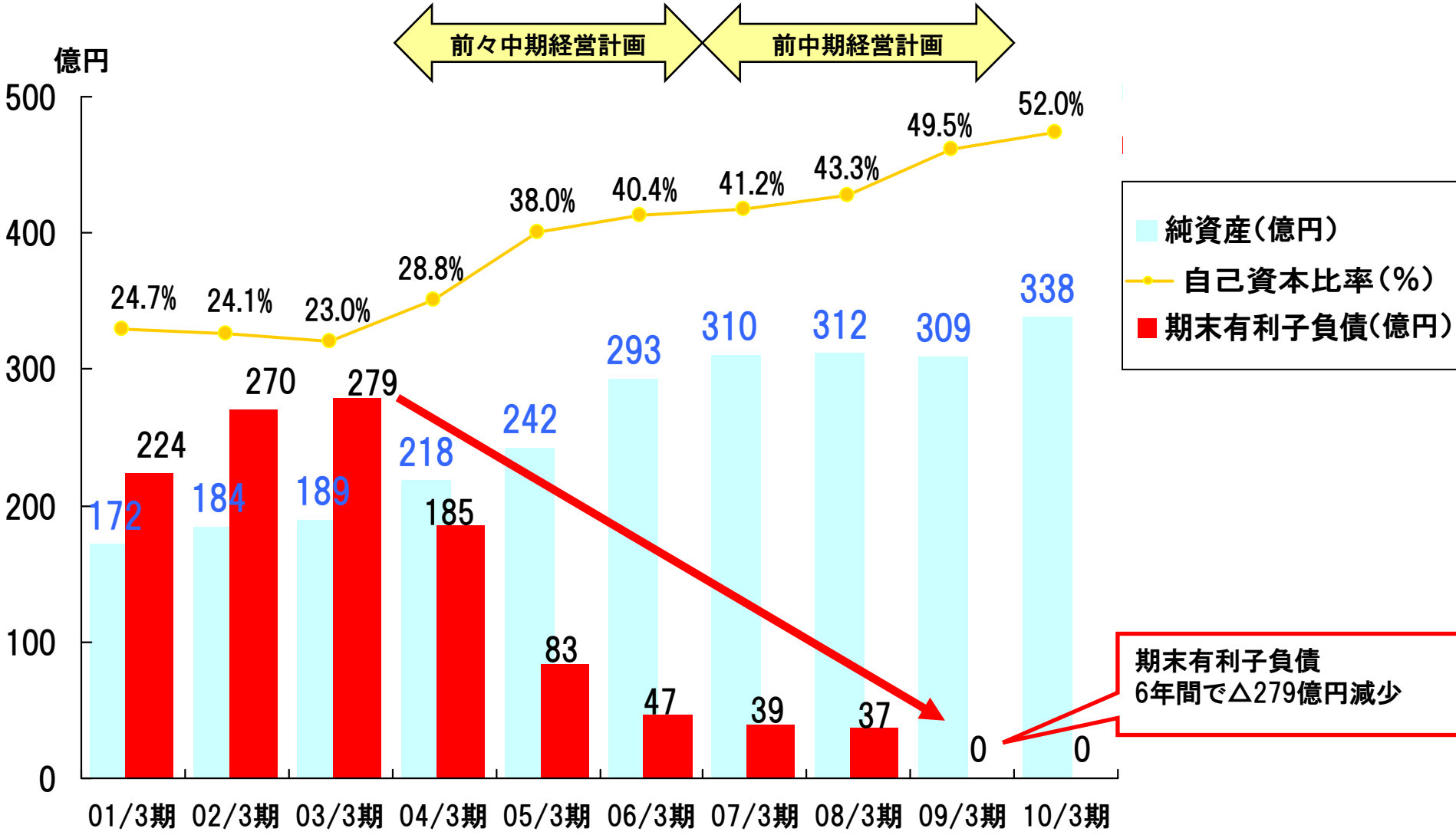
	09/3期	利益率	10/3期	利益率	09/3期比		
					増減額	増減率	
受注高	80,109	–	84,409	–	4,300	5.4%	増加
売上高	89,551	–	88,644	–	△906	△1.0%	微減
売上総利益	10,709	12.0%	10,914	12.3%	204	1.9%	増益
営業利益	4,537	5.1%	4,728	5.3%	191	4.2%	
経常利益	4,752	5.3%	5,010	5.7%	258	5.4%	
当期純利益	2,110	2.4%	2,813	3.2%	703	33.3%	
ROE	-	6.8%	-	8.7%	-	1.9P	

(2)業績推移(連結)

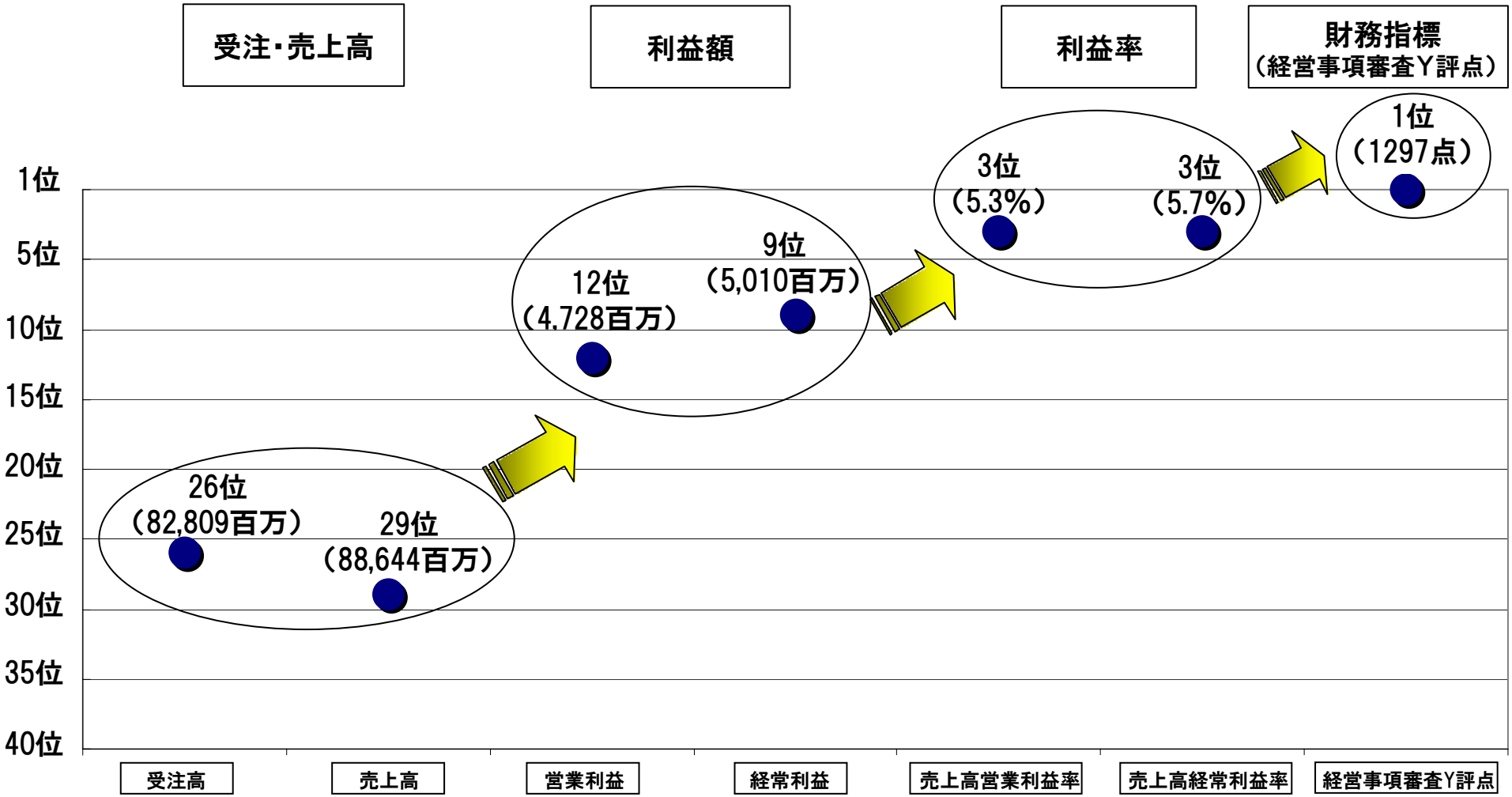
2期連続過去最高の経常利益を計上



(3)純資産推移(連結)


前々中期経営計画
前中期経営計画
億円
500
400
300
200
100
0
24.7%
24.1%
23.0%
28.8%
38.0%
40.4%
41.2%
43.3%
49.5%
52.0%
172
184
189
218
242
293
310
312
309
338
224
270
279
185
83
47
39
37
0
0
01/3期
02/3期
03/3期
04/3期
05/3期
06/3期
07/3期
08/3期
09/3期
10/3期
純資産(億円)
自己資本比率(%)
期末有利子負債(億円)
期末有利子負債
6年間で△279億円減少

(4)10／3期 経営指標当社業界順位(連結)



注1：建設経済研究所による主要建設会社決算分析39社を対象

注2：上記数値及び指標は連結決算ベースで集計(受注高のみ単体集計)、
数値及び順位については一部推定によるものも含む

注3：出典：2010年3月期決算短信

注4：経営事項審査Y評点は、2010年3月期時点での直近決算数値より試算。
(経営事項審査Y評点とは、公共工事の入札に参加する建設業者の経営状況を、
国土交通省が定めた基準により表す指標)

（1）基本テーマ

基本テーマ

「誠実で、キラリと光る、ナンバーワン＆オンリーワン」の東鉄工業 を目指します。

誠実

- 「究極の安全と安心」の追求
- 「技術と品質」へのこだわり
- 「環境」への取組み
- 「人を大切にする経営」の推進
- 「誠実なCSR経営」の推進

・「究極の安全と安心」を追求し、「技術と品質」にこだわること、
そして「環境」に配慮した、「人を大切にする」「誠実なCSR経営」
を推進することにより、
・株主・お客様・従業員・地域社会をはじめとする
「すべてのステークホルダー」から信頼され、支持され、
・社会や地球環境と共に「持続的に成長」する

⇨「誠実」な東鉄工業を目指します。

で

キラリと光る

- 「ナンバーワン」
- ＆
- 「オンリーワン」
- の東鉄工業

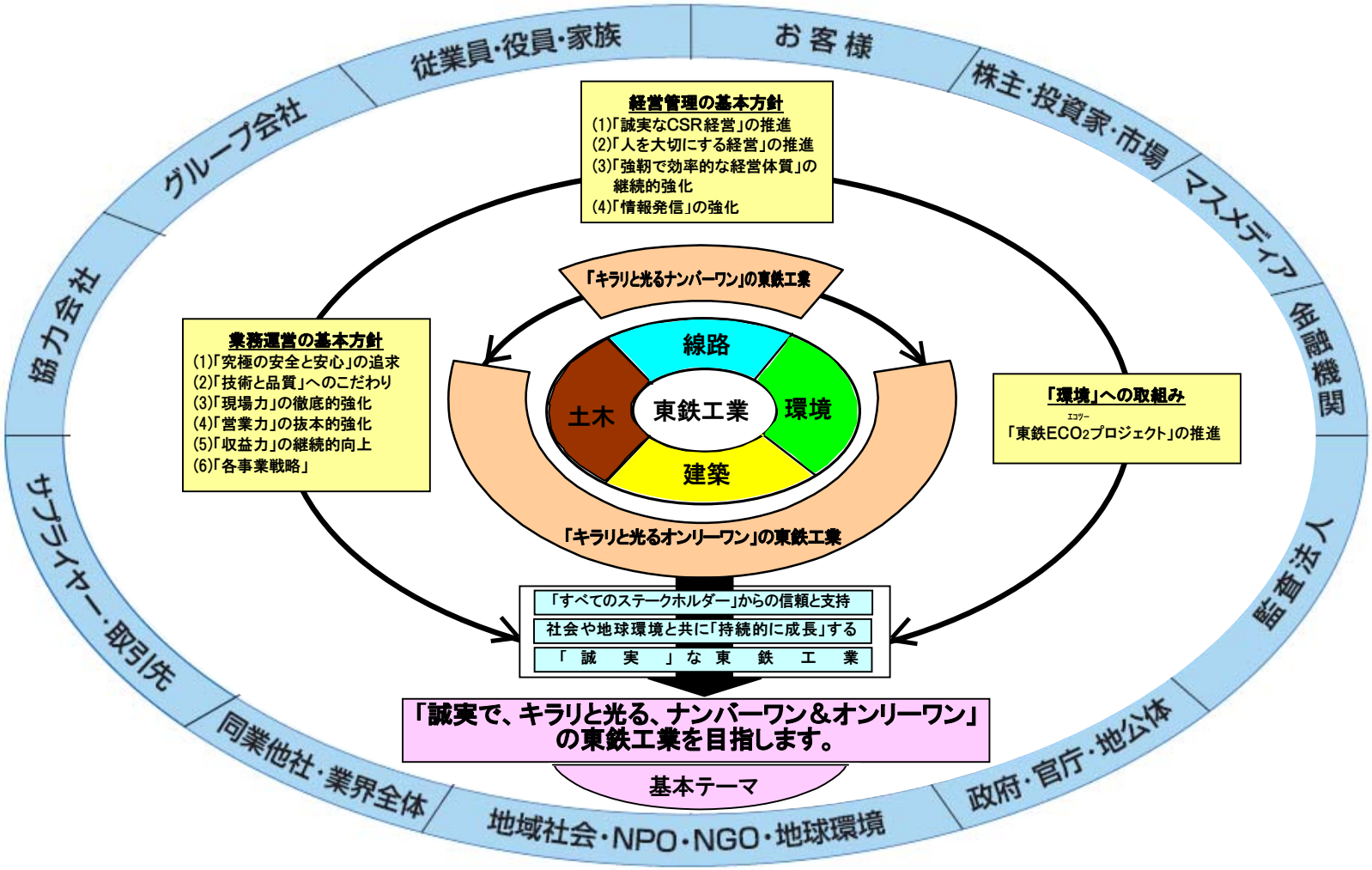
・線路部門においては、
軌道メンテナンス工事や高性能な大型保線機械の稼働力
などにおいて、質・量共に我国ナンバーワン、
そして常に未来に挑戦し続ける

⇨「キラリと光る、ナンバーワン」 の東鉄工業を目指します。

・「線路」・「土木」・「建築」のコア3部門においては、
鉄道関連・耐震・防災・リニューアル・メンテナンス工事など、
当社独自の高い専門性と強みを最大限に活かすとともに、
・「環境」部門では、
時代を先取りした「東鉄ECO$_2$（エコツー）プロジェクト」を積極的に推進し、
・これら4つの事業部門が、
相互にバランスよくシナジーを発揮する、他に類を見ない、
ユニークで先進的なビジネスモデルにより、お客様の多様な
ニーズにお応えすることができる

⇨「キラリと光る、オンリーワン」 の東鉄工業を目指します。

(2)イメージ図・数値目標



【連結】	売上高	売上総利益	経常利益率
’12/3目標	1010億円以上	110億円以上	4.5%以上

(3)「ナンバーワン」の東鉄工業

『誠実で、キラリと光る、「ナンバーワン」の東鉄工業』【線路部門】

線路メンテナンス工事のシェア 我国ナンバーワン

高性能な大型保線機械の稼働力 我国ナンバーワン

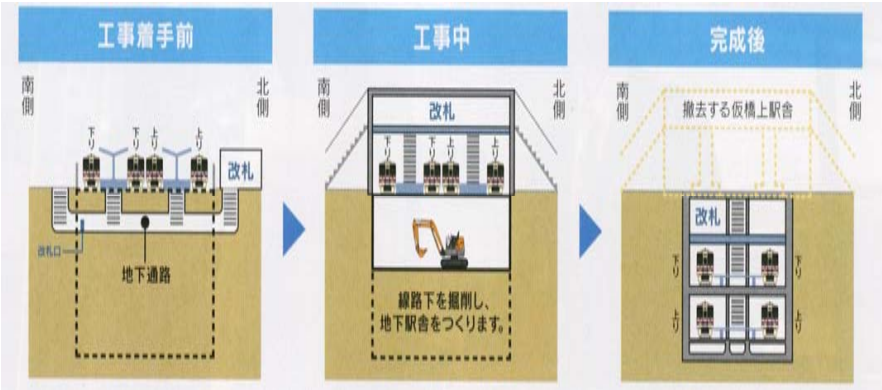
●大型保線機械の設備投資計画は2005年度から
7年間で120億円を計画

●JR東日本管内の新幹線のレール削正業務
シェア100%

技術協力（中国新幹線）

●中国に技術者を派遣し、 技術指導を実施

京王線調布駅連続立体交差化軌道工事 受注



技術協力（テレビ番組制作）

●NHKスタジオ内に線路を敷設

©NHK

(3)「ナンバーワン」の東鉄工業

＜大型保線機械の役割＞

マルチプルタイタンパー

レール削正車

除雪用モーターカー

なぜ線路のメンテナンスが必要なのか・・・？

当社の大型保線機械を用いると・・・？

（4）「オンリーワン」の東鉄工業

『誠実で、キラリと光る、「オンリーワン」の東鉄工業』 【コア3部門/環境部門】

各事業部門がバランスよくシナジーを発揮

●日立駅橋上化・自由通路新設工事を着工

- **建築部門**：新駅舎（橋上）、通路等各種施設を施工
- **土木部門**：支障物撤去、土留め擁壁新設等を施工
- **線路部門**：軌道撤去・新設工事を施工

（イメージ）

お客様のニーズを先取りした
「ワンストップショッピング戦略」を展開

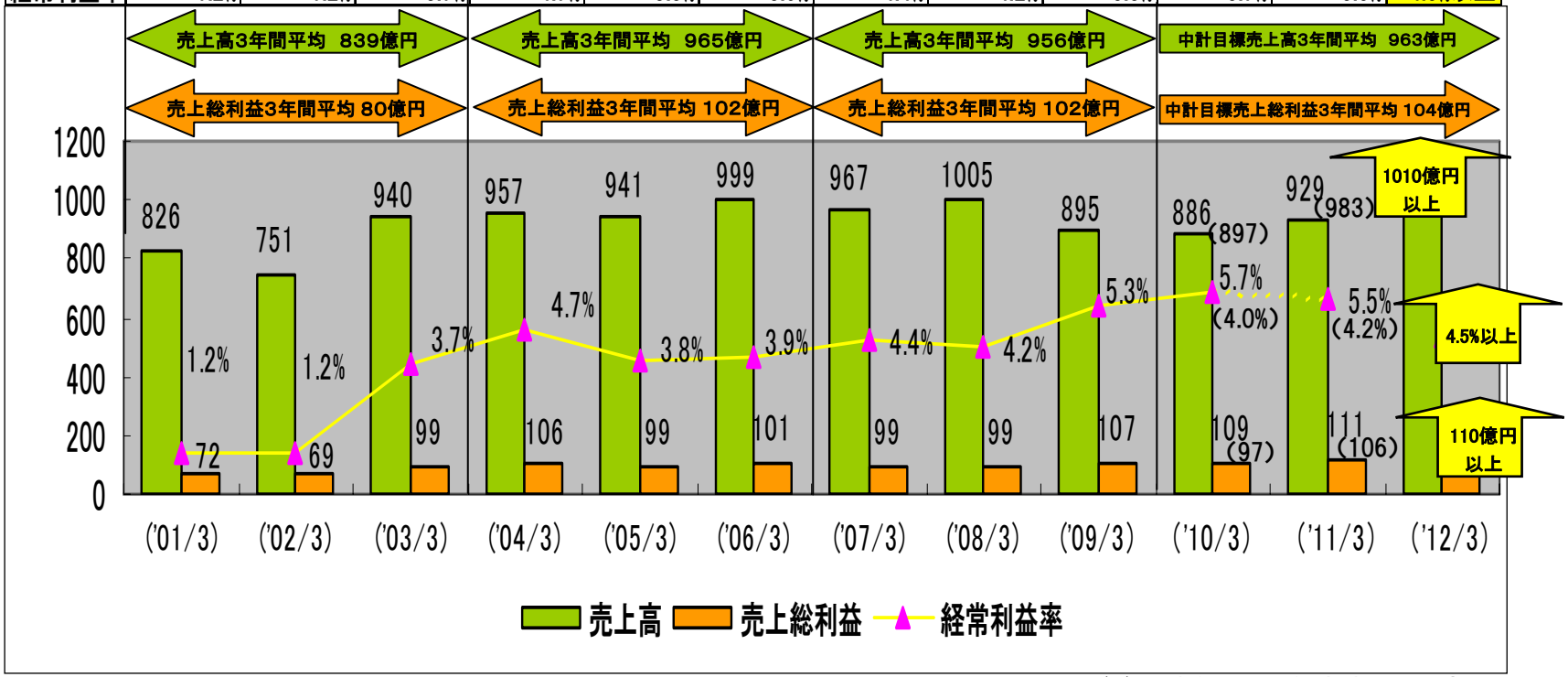
●ホテルメトロポリタン高崎改修工事を実施

- **建築部門**：リニューアル、耐震補強を同時に仕上げ
- **環境部門**：ホテル屋上の緑化を施工

（5）中期経営計画数値目標と過去推移

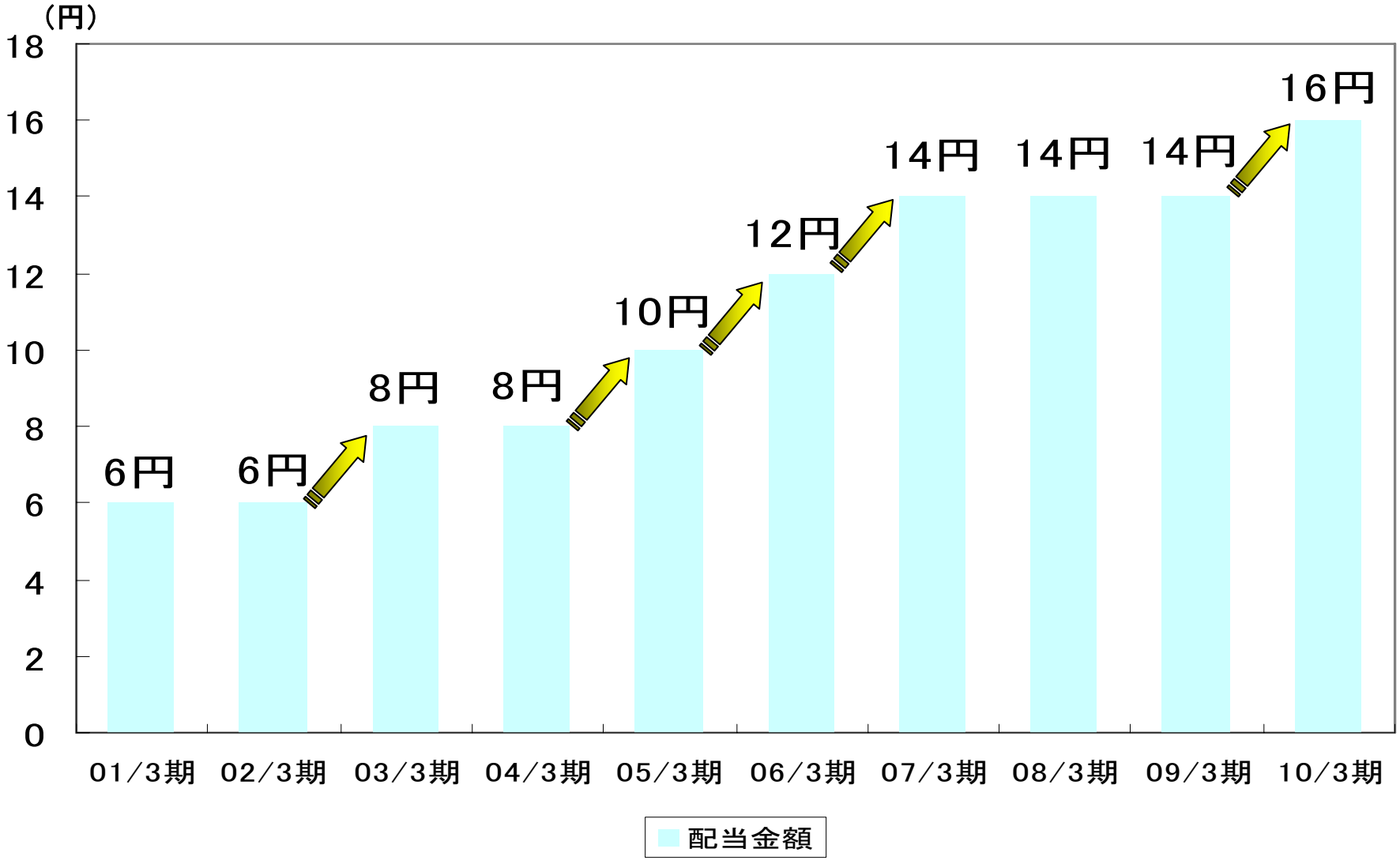
（億円）

連結	実績			前々中期経営計画実績			前中期経営計画実績			新中期経営計画		
										実績	年度計画	中計目標
	H12年度 ('01/3)	H13年度 ('02/3)	H14年度 ('03/3)	H15年度 ('04/3)	H16年度 ('05/3)	H17年度 ('06/3)	H18年度 ('07/3)	H19年度 ('08/3)	H20年度 ('09/3)	H21年度 ('10/3)	H22年度 ('11/3)	H23年度 ('12/3)
売上高	826	751	940	957	941	999	967	1005	895	886	929	1010以上
売上総利益	72	69	99	106	99	101	99	99	107	109	111	110以上
経常利益率	1.2%	1.2%	3.7%	4.7%	3.8%	3.9%	4.4%	4.2%	5.3%	5.7%	5.5%	4.5%以上

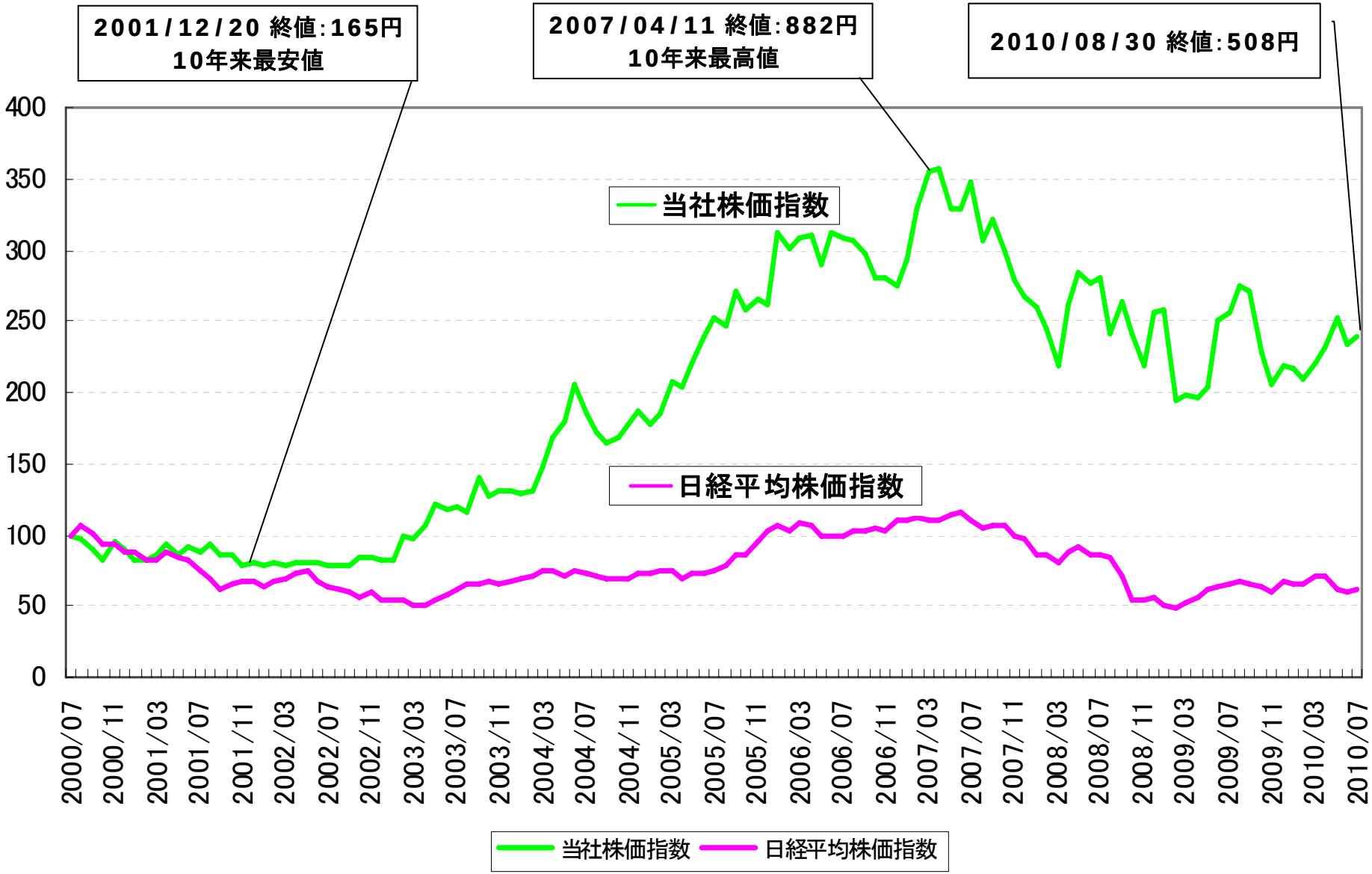


（ ）：中期経営計画策定時の目標値

(1)配当実績の推移


(円)
18
16
14
12
10
8
6
4
2
0
6円
6円
8円
8円
10円
12円
14円
14円
14円
16円
01/3期
02/3期
03/3期
04/3期
05/3期
06/3期
07/3期
08/3期
09/3期
10/3期
配当金額

(2)株価の推移



(2000年7月を100とした場合)

本日はご清聴ありがとうございました。

お問合せ先：

東鉄工業株式会社　経営企画本部　広報・IR部

TEL：03-5369-7611

ホームページURL ：http://www.totetsu.co.jp

免責事項

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。